



富士ユニット 季節の飾り「夜桜」花びら一枚一枚を切って作ってあります。

特養版

令和2年4月号
社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花

新型コロナウイルス
特別養護老人ホーム菜の花 施設長 川口節子
A菜の花での感染予防体制の現状報告

施設の感染予防に対しては、皆様のご協力をいただきありがとうございます。

東京で4月7日緊急事態宣言が発令されました。静岡県も東から感染の波が迫って来ています。東京経由が危険とされ、頼りの病院が一番危ない状態です。菜の花の職員は「高齢者を守る」と言う使命感と危機感の連続で、気持ちは休まりません。「一日一日が無事である」を目標に全力を挙げて、コロナ戦争と戦っております。

毎日の朝礼時に、動向と地域の情報を基に、リスク連絡会を開催しております。可能な限り先手、先手を打ち、職員もあらゆる情報の中から、菜の花で有効と考えられる対策や意見を積極的に出し、「皆で乗り切ろう」と意を決しております。

4月3日にはデイ・シヨートのご家族様宛にご本人の体調だけでなく、ご家族様の体調も又、首都圏（主に東京）に行かれた情報もお知らせ頂きたい旨の協力要請を致しました。

4月13日には院内感染を危惧して、病院受診後のご利用はご遠慮頂くように致しました。

♥コロナ・コロナと憂鬱な気分を百円玉の桜をご覧になって少しニッコリされたらいかがでしょうか。

ひとこと
特別養護老人ホーム菜の花 花事務課長 服部哲也

こんにちは。
この度、四月一日より菜の花に入職し事務課長に就任いたしました、服部哲也と申します。
今回、菜の花の一員として勤務することができ、利用者の皆様や職員の方々とお会いする機会をいただき、とても嬉しく思っています。

私は藤枝で生まれ育ち、地元の青島小学校、中学校を卒業しました。小学校の頃、烏帽子山にクラス全員で登ったことを懐かしく思い出します。

菜の花入職前は、三〇年間 地元の信用金庫（日本で唯一「屋号」で呼ばれているところ）で勤務しておりました。

介護、福祉の分野で働くことは今回が初めてとなり、これまでとは違った分野での仕事に毎日戸惑っている状況ですが、一日も早く業務に慣れ、皆様にご迷惑をおかけしないよう、一生懸命頑張っていきたいと思っております。

いつでも気軽に声を掛けてください。これから宜しくお願いいたします。

舌鼓倶楽部ひな祭りお茶会

藤枝市茶手採保存会さまから頂いたおとっときの(!)お茶を開けて、桜餅と共に堪能しました。

嬉しいわあ、こんなに
していただいて

「何個も食べられるね」

微笑みながら
味わっていました

「あの子にもあげたい
ほど美味しい」

わしにも
くれるだけ

うーん、
良いお味。

「お～いいい」と何度も
おっしゃっていました

「味わい深い
お茶ね」

これは「黄味時雨」だね。
お茶とバツグンに合うね。

春のお花も
眺めました。

今日のお茶は特別な
お茶だそうですよ。

お姉ちゃんたちも
一緒に食べようよ。

早く春が来ると良いなあ
思っているようでした

領きながらじっくり
味わっていました

「お姉さんどうぞ」

「こりゃ美味しい
もつとちようだい」

(お茶がおいしいよ。)

「大きないちごだね」

「いちごの時期だね」

・・・(おいしいよ)

(甘い・・・好き！)

「香り高いお茶だねえ」

お茶が大好きです

「甘いもんが
好きだからねえ」

いつもはお茶は薄めが
お好みですがお菓子とは
濃いお茶が合うようです。

「良い色が
出ていますね」

「もう一個欲しいよ」

お茶を飲む姿が
とっても美しい！

こりゃあちよつと酸っぱ
い。でも美味しいよ。

いちごはたへくさん
作ってるよ

お花を眺めながら召
し上がっていました

「春の歌に手拍子して
いました

サイダーがお好きですが、
今日はお茶が合いますね

「最高だね」

「なーんだや今日は。
美味しいよ。」

「お姉ちゃんのもある？
食べて良いの？」

ご家族様の写真等をお持ちください。お部屋に飾ります。

(注) カッコ内は、いずれも「こう考えてくださったであろう」と推察させていただいた内容です。

3月26日 開設記念日のお祝い膳

お陰様で、菜の花は丸8年を過ぎ、開設9年目を迎えることができました。皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。



- お品書き
- ・赤飯
 - ・刺身
 - ・天ぷら盛り合わせ
 - ・炊き合わせ
 - ・寿厚焼き玉子
 - ・菜の花の和え物
 - ・しゅうまい
 - ・茶碗蒸し
 - ・お吸い物
 - ・季節の果物



おめでとうございます！

(私は花より団子派)

(カメラよりお弁当♥)

(ヤッター！食べるぞ…)

(美味しくて泣けちゃうよ…)

(うん、美味しいよ。)

(私の誕生日？)

(今日は立石さんのお祭りカエ？)

(注) カッコ内は、いずれも”こう考えてくださったであろう”と推察させていただいた内容です。

フルーツ演奏会



(又聴きたいよ)

(歌は好きよ…♪)

(知ってる知ってるこの曲！)

(春の歌、いいねえ)

(楽しいねえ！)

(フルーツも良いなあ)

(この歌知ってるよ！)

(フルーツいいわね)

(ありがとね…)

…(楽しかった)

(素晴らしいですね)

(懐かしい…曲)

身を乗り出して楽しんでいました

(もっと歌いたいわあ)

(もっと歌いたいね)

(注) カッコ内は、いずれも”こう考えてくださったであろう”と推察させていただいた内容です。

Healing

意味 <ほっとする・心と身体の健康を回復・大宇宙に充滿する命>
 4月の *Healing* は、“さくら さくら”です。
 「さくらも見たいし、家族にも会いたい」その願いを叶えさせていただきます。

さくらの花は春の象徴として、又、薄ピンク色の“ふわっ”と咲く姿は、しあわせを感じさせてくれます。残念ながら、今年は瀬戸川の堤の見事な桜トンネルのお花見ドライブは、憎き新型コロナの為に、断念せざるを得ませんでした。……。
 菜の花の職員は、諦めません。外出の機会を奪われた皆様に「何とかお花見をして頂きたい」と東側の烏帽子山の2本の山桜の満開を待ち、さくらの宴を開きました。
 介護職、機能訓練士、ケアマネ、看護師、介護サポートの職員が皆様と、窓一杯に広がった桜を見ながら、“さくら さくら”を歌って、楽しいひと時を過ごしました。
 面会については、緊急事態宣言が発令され、何時まで続くか解らない行動制限にせめて直接ご家族の顔を見て、お互いに安心できる面会ができないかと考えております。方法は、映像での面会またはガラス越しでと計画しております。

